

2922回例会 2016年6月16日(木) Vol.47

★★★会長の時間 粕谷康彦会長



6月12日(日)第22回わんぱく相撲入間大会が開催され、出席して参りました。1100人のわんぱく力士が出場し、あの広い体育館がいっぱいになるほど埋め尽くされ、男子、女子の力士たちが勝つことの喜び、負けることの悔しさ、他者への思いやりや協調性を味わっていたようです。一年生から六年生まで一生懸命とりくみをして、力を発揮していました。相撲は勝負事なので必ず勝ち負けがあります。勝つために一生懸命頑張ってほしいのですが、それ以外にも皆さんに覚えていてもらいたいことがあります。それは礼儀です。相撲は「礼に始まり礼に終わる」と言われるように、礼儀を大切にする競技です。土俵の上では戦う相手であっても相手を敬う心を忘れてはいけません。相撲を取る前に「よろしくおねがいします」終わった後に「ありがとうございました」と大きな声であいさつをすること、そして自分が勝った時こそ負けてしまった相手に手を差し伸べてあげてください。その礼節の心が相撲道の基本です。との、教育的配慮も行われていました。これからも学校、家庭、地

域、そして市が一体となって、この大会を盛り上げることにより、たくさんの優秀なわんぱく力士が育っていくことを願っております。

＜6月はロータリー親睦活動月間です＞

クラブに出席することから出発し、クラブに出席することが親睦を生む第一歩である。クラブが効果的に機能できるように会員間の友情と交誼を増進し、諸活動への参加を奨励します。ロータリアンとして友情と信頼を持って事を行って、お互いの会員や家族の親睦が図れるように、友好的なクラブを運営することが大切であると思います。親睦旅行は参加することに意味があり、心と心の結びつきができます。又スポーツを通じてのゴルフコンペ等も大いに意義のあることだと思っています。

＜ラビンドラン RI 会長と奉仕の一年＞

K. Rラビンドラン国際ロータリー会長は、2015～16年度エバンストン（アメリカイリノイ州）のロータリー世界本部から母国スリランカに至るまで世界各地を巡り、ロータリアンを鼓舞し、激励するスピーチを行ったりロータリーの活動を披露するイベントに参加したりしました。その際ハナティ夫人が同席することもよくありました。またレイクリンギンスミス財団管理委員長とともにロータリー重点分野に関する5つのRI会長主催会議を開催しました。投資市場が低迷する中で会長は、ビジネス感覚でロータリーの運営に取り組み、あらゆるレベルでの適切なガバナンス、コスト削減、透明性、説明責任に重点を置き見直しを行いました。「世界へのプレゼントになろう」ラビンドラン会長の母国では、スリランカ初のRI会長を祝う記念切手が発行されました。

■ 五大奉仕委員長 事業報告 ■

■ クラブ奉仕委員会

関谷永久委員長



国際ロータリーの戦略計画の三つの大きな目標に沿って当部門における各委員長は肅々と計画を実行して頂きました、感謝申し上げます。

五大奉仕の一番目に位置するクラブ奉仕はそもそもポールハリスが四人から始まった心を割って話の出来る仲間達、そして異業種の仲間同士の互惠のシステムに発展し、それがクラブ内の親睦の始まりだったのです。会社に例えれば総務、企画部門で、他の部門は営業、サービス部門です。2004年のCLPにおいても当部門はクラブ管理運営部門と称されています、まさにクラブの命運を担っている部門と言えます。

今年の規定審議会で深く関係する決議がありました、16-07 16-02 16-21 16-38 16-65 16-99 等であり、今後クラブで討議をしていく必要があるとおもいます。

■ 社会奉仕委員会

滝沢文夫委員長



社会奉仕は職業奉仕によるロータリーの哲学を実践する委員会です。その哲学を基に活動を計画し、行動させていただきました。

1. 地区の社会奉仕活動に参加し、地区のアイデアの実践として交通安全の幟旗を各事業所にて掲げて頂きました。これからも続けていきたいと考えます。
2. 環境保全活動として入間市環境まちづくり会議に出席しました。
3. 入間市各地の中学校区の地域交流会に参加しました。
4. 入間万燈祭りに参加して、ロータリークラブの社会奉仕活動をパネル展示にて広報活動しました。
5. 財団の地区補助金 \$ 1,000 を利用して入間

市少年野球連盟に優勝旗を新規作成し贈呈しました。

6. 入間市教育研究所に発達障害児童のためにヘッドフォンを贈呈しました。

反省点として、家庭集会を行えなかったことが挙げられます。1年間の皆様のご協力に感謝いたします。

■ 職業奉仕委員会

豊田義継委員長



日本では、職業奉仕がロータリーの金看板と言われ、これから他の奉仕部門、クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕などが分かれていったという歴史から考え、極めて重い委員会であ

ることを意識して委員会活動を行いました。幸い、見識豊かな平岡、加藤、齋藤（栄作）委員に恵まれたことも、委員会活動をやり易くしていただきました。

活動方針は計画書の通りですが、ロータリーアン1人1人が職業に携わっている中で自ら職業を通して奉仕することをどの程度実践出来たかは、数字上表せません。

活動計画は、3点掲げました。

1. 例会時、月1回の四つのテストは歌唱しましたが、歌詞を真剣に思いつつ歌唱してもらったと善意に理解しています。もし漠然と歌われている方は、今後同上のことを考えつつ歌って下さい。
2. われらの生業は2回行いました。
第1回は、委員長の私が27年12月24日の第2897回で発表しました。
第2回は、切り口を変えて、変則的な生業をプログラム委員長の木下氏の協力を得て行いました。新入会員の白幡さんと吉岡さんの2名にイグニッションスピーチの変則番で、28年5月12日の第2917回で生業を発表しました。好評だったと感じています。
3. 職業奉仕に関する卓話
この件は実行できず、反省点と考えております。

■国際奉仕委員会

宮崎正文委員長



活動方針は、国際交流や国際支援を通じて国際社会に貢献することだと思って活動をしてまいりましたつもりですが、自分としてはなかなか、思う様にで

きなった委員会でした。

活動計画として、4項目計画を立てましたが、おおむね順調にいったと思います。

- ① ロータリー財団及び米山記念奨学委員会に協力していくとしました。ロータリー財団委員会は、主に寄付のお願いがメインだったと思いますが、クラブの年次寄付が2,025\$ (約20万円) ポリオ撲滅の寄付が1,215\$ (約13万円) パーマネントファンドの寄付が810\$ (約9万円) 受け付けました。皆さんのご協力ありがとうございました。
 - ② 米山記念奨学委員会では奨学生の支援と育成がありました。米山奨学生のチャンさんに対しましては、宮寺委員長をはじめとする委員の皆様、カウンセラーの田中さん及び地区米山委員長の忽滑谷さんたちが、真剣に支援と育成をしていただきました。また米山奨学生の支援に対する寄付ですが、普通寄付金が162,000円、特別寄付金が450,000円と集まりました。ご協力ありがとうございました。
 - ③ 特別月間での卓話ですが、時期はずれましたが、米山奨学生のチャンさんの卓話、地区ロータリー財団の国際奨学生佐々木さんの卓話、そして2570地区役員のロータリー財団資金管理委員長の細淵会員の卓話などを実施していただきました。
 - ④ 会員の皆さんのご協力により書き損じハガキの収集を行いました。これは今後、発展途上国などへ援助していきたいと思います。
- 五大奉仕委員長は初めてのことなので、至らない点が多々あったと思いますが、皆様のご協力のもと国際奉仕委員長を無事務めさせていただきました。次期の国際奉仕委員長は、晝間さんなので、自分より優秀だから、今年度よりもしっかりとやってくれると思います。一年間、ありがとうございました。

■青少年奉仕委員会

後藤賢治委員長 (忽滑谷明幹事代理)



今年度の事業計画は
1. インターアクト年次大会に参加する
2. ライラに参加する
3. 青少年健全育成のための支援活動を行う
といたしました。

実施した事項では、7月26日に、テーマ「インターアクトの方向性と国際交流の方向性」と題し、ホスト校細田学園高等学校で開催された年次大会へ参加いたしました。高校生とはいえ奉仕の高さに感心をいたしました。また11月13日には、テーマ「自分を他者を受け入れよう！新しい変化を想像していくために」と題し、正智深谷高等学校で開催された合同奉仕に参加いたしました。本年2月11日には狭山ヶ丘高等学校で開催された次期指導者講習会へも参加いたしました。「戦後70年を迎え、改めて戦争のない時代を構築する」をテーマとし、内容が奥深くとても感動をいたしました。今後もさらにロータリアンがもっと高校生と深いジョイントを持って互に行動できれば、より素晴らしいものができる
と確信いたしました。

一年間つたない委員長でしたが皆さんのご協力をいただきありがとうございました。



ありがとう
ございました

★委員長報告

親睦活動委員会

細淵克則委員長

6月30日の最終例会には多くの皆様に参加宜しくお願い致します。出欠席の変更は来週の土曜日までにFAXにて事務局へお願い致します。

<出席報告>

馬路宏樹委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
42名	24名	61.5%	85.4%

事前欠席連絡 9名

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

<ニコニコBOX>

晝間和弘SAA

粕谷康彦君～五大奉仕委員長一年間事業活動を実行され本当にありがとうございました。今日は発表の日ですが、大変ご苦勞があったと思います。宜しくお願い致します。

晝間和弘君～SAAとしてこの例会場での任務も残すところ、あと2回になりお陰様で会長・幹事・会員の皆様のご協力により、スムーズに例会進行が出来ましたこと感謝いたします。

宮寺成人君～総会のため早退いたします。

¥12,000 累計¥852,869

■回覧覧、配布物

- ① RI220 地区より熊本・大分地震義援金お礼
- ② 第22回わんぱく相撲入間大会のご報告とお礼
- ③ ハイライトよねやま195
- ④ 学友会ニュース6月号
- ⑤ 国際ロータリー規定審議会決定報告
- ⑥ 入間市社会福祉協議会加入お礼
- ⑦ ロータリー国際大会 in ソウル写真集
- ⑧ 粕谷年度最終例会出欠表
- ⑨ 他クラブ例会変更のお知らせ
- ⑩ 入間RC週報46号

RI2570 地区5・6月の粕谷会長スケジュール 2015～2016年度

2016年5月			2016年6月		
日	曜	事業などの内容	日	曜	事業などの内容
9	月	4クラブ合同懇親会	3	金	新旧合同会長幹事会
14	土	入間市環境まちづくり会議	12	日	わんぱく相撲入間大会
18	水	入間市商工会 56回通常総代会			
21	土	大宮RC60周年記念式典			
26	木	豊岡中学校区青少年育成推進会			

発行 入間ロータリークラブ

■事務所 〒358-0023 入間市扇台3-3-7 ハイテック101号 TEL 04-2964-1700 FAX 04-2965-5788 Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場 丸広百貨店入間店6Fバンケットホール TEL 04-2963-1111 ■例会日 木曜日12:30～13:30

■編集委員：岩崎茂 山岸義弘 吉永章子 豊田義継

